



参院選で高校生が投票事務を体験 若者の選挙意識の向上を推進

高校生が投票事務体験を通して主体的に考え、行動する力を育む。

宗像市では東海大付福岡高校、宗像高校と連携し、参院選の期日前投票所の投票事務の体験を実施します。この取り組みは若者への選挙啓発を目的におこなっています。今回の参院選で宗像市の18歳の新規有権者は1,053人です。

参加する高校生は投票所入場券の受付や本人確認、投票用紙の交付などの投票事務をおこないます。

この取り組みは令和4年からおこなっており、令和6年10月に執行された衆院選での宗像市の10代の投票率はそれぞれ約48.9%(全国平均約39.4%)、20代の投票率は約40.4%(同約34.6%)と、選挙意識の向上につながっています。

当日は投票事務に取り組む高校生の様子やインタビューなど取材いただけます。

■参加者

市内 2 高校（東海大付属福岡高等学校、宗像高等学校）
2年生6人、3年生28人の計34人

■日程および会場

日程：7月14日（月）～18日（金）

前半：14時～15時30分、後半15時30分～17時

会場：宗像市役所及びサンリブくりえいと宗像店

会場		市役所					サンリブ
日程/時間		14(月)	15(火)	16(水)	17(木)	18(金)	18(金)
前半	14時～ 15時30分	3人	4人	2人	4人	3人	2人
後半	15時30分 ～17時	4人	3人	2人	3人	2人	2人

■投票事務の内容

- ①会場案内・・・投票所入り口での声掛け、投票所入場券の持参状況確認
- ②受付・名簿対照・・・投票所入場券の受付、本人確認
- ③投票用紙交付・・・投票用紙の交付

【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は、下記担当者にご連絡ください

宗像市選挙管理委員会（総務課） 担当：荒川、北田、宮野 TEL:0940-36-1375